

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月24日

上場取引所 東

上場会社名 三櫻工業株式会社

コード番号 6584 URL <http://www.sanoh.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竹田 陽三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員グローバル財務管理部長 (氏名) 篠原 良幸

TEL 0280-33-1111

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	14,187	△37.3	65	△92.5	23	△97.4	△97	—
21年3月期第1四半期	22,637	—	874	—	892	—	331	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△2.76	—
21年3月期第1四半期	9.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	60,791	31,719	49.5	857.31
21年3月期	59,150	31,133	50.0	841.73

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 30,076百万円 21年3月期 29,597百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	4.00	12.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

22年3月期の配当金は未定とさせていただきます。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	29,000	△38.0	500	△78.5	500	△78.7	200	△84.8	5.70
通期	62,000	△18.6	2,300	48.7	2,100	121.1	1,300	379.7	37.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	37,112,000株	21年3月期	37,112,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	2,030,210株	21年3月期	1,950,162株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	35,131,842株	21年3月期第1四半期	35,462,894株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。
2. 平成22年3月期の配当につきましては、経営環境の先行きが不透明であることから、現時点では配当予想を発表する状況にありません。配当予想につきましては、第2四半期末までに決定し、発表する予定であります。

【定性的情報・財務諸表等】

1．連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における経済情勢は、前期から続く世界的な景気後退の影響が色濃く残り、厳しい状況で推移いたしました。日本経済をみても、雇用環境の悪化や設備投資の大幅な減少が続いており、厳しい経済環境が続いています。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度のスタートにより、販売台数の持ち直しの動きが見え始めましたが、前年同月比でマイナスの状況が続いております。また、生産実績につきましても、依然として前年同月比5～6割程度の水準にとどまっており、大変厳しい事業環境が続いております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、生産が大幅に減少しました。

その結果、当第1四半期の売上高は、前年同期と比べて37.3%減少し141億87百万円となりました。利益面につきましては、経常利益は前年同期と比べて97.4%減少の23百万円となりましたが、四半期純損失97百万円を計上することとなりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

日本

国内自動車メーカーの在庫調整は一段落したものの、生産台数は前年を下回る水準で推移いたしました結果、売上高は、前年同期と比べて35.3%減少し83億36百万円、営業利益は、前年同期と比べて48.4%減少の1億98百万円となりました。

北米・中南米

米国自動車メーカーの経営悪化に伴う米国自動車市場の低迷より、売上高は、前年同期と比べて44.0%減少の30億21百万円、利益につきましては、前年同期と比べて2億72百万円減少し1億82百万円の営業損失となりました。

その他

(欧州)

前期後半から続く取引先自動車メーカーの減産の影響により、売上高は、前年同期と比べて65.1%減少の5億1百万円、利益につきましては、前年同期と比べて79百万円減少し15百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国では、自動車市場の拡大により引き続き堅調に推移いたしました。中国を除くアジア経済の減速の影響を受け、売上高は、前年同期と比べて19.9%減少の23億30百万円、営業利益は、前年同期と比べて81.3%減少の63百万円となりました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は607億91百万円となり、前連結会計年度末に比べて16億41百万円増加しました。主な要因は売上債権の増加11億71百万円、主に時価評価による投資有価証券の増加5億62百万円等であります。

負債合計は290億72百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億55百万円増加しました。主な要因は仕入債務の減少2億31百万円、未払金・未払法人税等の増加8億円、賞与引当金の増加3億25百万円等であります。

純資産は317億19百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億86百万円増加しました。主な要因は四半期純損失による減少97百万円、配当金支払による減少1億41百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億33百万円、為替換算調整勘定の増加4億15百万円等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られた資金は、税金等調整前四半期純利益が88百万円、減価償却費が10億75百万円、売上債権の増加による資金減が9億58百万円、たな卸資産の減少による資金増が8億26百万円、仕入債務の減少による資金減が4億75百万円あったことなどにより、6億68百万円となりました。

投資活動により使用された資金は、有形固定資産の取得による支出が5億88百万円あったことなどにより、5億93百万円となりました。

財務活動により使用された資金は、長期借入金の返済による支出2億80百万円、配当金の支払による減少1億41百万円などにより、4億5百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前期末と比較して2億13百万円減少し、52億43百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度のスタートにより、販売台数の持ち直しの動きが見え始めましたが、前年同月比でマイナスの状況が続いております。また、生産実績につきましても、依然として前年同月比5～6割程度の水準にとどまっており、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、急激な経営環境の変化に対応できる体質への変革を目指し、全社をあげての迅速なる労務費、経費等の削減に取り組んでおり徐々に成果が現れつつあります。

これらの状況及び今後の市場動向を勘案すると、平成22年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績は、平成21年5月13日公表の予想値を上回る見込みであるため、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正しております。

(1) 平成22年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,000	300	500	600	17.00
今回修正予想(B)	29,000	500	500	200	5.70
増減額(B-A)	2,000	800	1,000	800	-
増減率(%)	7.4	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期第2 四半期連結累計期間)	46,750	2,320	2,342	1,313	37.11

(2) 平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,000	1,300	900	300	8.50
今回修正予想(B)	62,000	2,300	2,100	1,300	37.06
増減額(B-A)	2,000	1,000	1,200	1,000	-
増減率(%)	3.3	76.9	133.3	333.3	-
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	76,199	1,547	950	271	7.70

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成21年 6 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,374	5,587
受取手形及び売掛金	11,225	10,054
商品及び製品	2,226	2,322
仕掛品	1,809	1,712
原材料及び貯蔵品	3,725	4,194
繰延税金資産	488	300
その他	2,108	1,575
流動資産合計	26,956	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,058	12,854
機械装置及び運搬具	44,463	43,845
工具、器具及び備品	6,425	6,158
土地	3,378	3,368
建設仮勘定	777	801
その他	79	79
減価償却累計額	41,734	40,732
有形固定資産合計	26,445	26,372
無形固定資産		
のれん	179	226
その他	316	302
無形固定資産合計	495	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,062	3,500
繰延税金資産	2,389	2,541
その他	443	464
投資その他の資産合計	6,894	6,505
固定資産合計	33,835	33,405
繰延資産	1	1
資産合計	60,791	59,150

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,976	8,207
短期借入金	7,659	7,390
未払金	1,663	1,120
未払法人税等	469	212
賞与引当金	989	664
その他	928	936
流動負債合計	19,684	18,529
固定負債		
長期借入金	2,685	2,844
退職給付引当金	6,383	6,283
役員退職慰労引当金	202	232
その他	118	129
固定負債合計	9,388	9,488
負債合計	29,072	28,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	25,971	26,209
自己株式	1,302	1,268
株主資本合計	31,182	31,453
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,268	936
繰延ヘッジ損益	1	2
為替換算調整勘定	2,376	2,791
評価・換算差額等合計	1,106	1,856
少数株主持分	1,643	1,536
純資産合計	31,719	31,133
負債純資産合計	60,791	59,150

(2) 四半期連結損益計算書
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)
売上高	22,637	14,187
売上原価	19,821	12,527
売上総利益	2,816	1,660
販売費及び一般管理費	1,942	1,595
営業利益	874	65
営業外収益		
受取利息	8	3
受取配当金	33	16
為替差益	56	6
その他	45	44
営業外収益合計	143	69
営業外費用		
支払利息	110	104
その他	15	7
営業外費用合計	125	111
経常利益	892	23
特別利益		
前期損益修正益	-	52
固定資産売却益	-	12
特別利益合計	-	65
特別損失		
前期損益修正損	31	-
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	31	0
税金等調整前四半期純利益	861	88
法人税、住民税及び事業税	625	386
法人税等調整額	189	220
法人税等合計	436	166
少数株主利益	94	19
四半期純利益	331	97

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	861	88
減価償却費	1,083	1,075
のれん償却額	46	45
受取利息及び受取配当金	41	19
支払利息	110	104
売上債権の増減額(は増加)	64	958
たな卸資産の増減額(は増加)	133	826
仕入債務の増減額(は減少)	137	475
その他	619	220
小計	2,618	906
利息及び配当金の受取額	42	19
利息の支払額	113	111
法人税等の支払額	762	146
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,784	668
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,776	588
有形固定資産の売却による収入	-	12
投資有価証券の取得による支出	3	3
その他	72	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,851	593
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	27	3,682
短期借入金の返済による支出	1,123	3,637
長期借入れによる収入	1,184	9
長期借入金の返済による支出	158	280
自己株式の取得による支出	0	34
配当金の支払額	284	141
少数株主への配当金の支払額	4	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	357	405
現金及び現金同等物に係る換算差額	199	117
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	623	213
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,631	5,243

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年6月30日）において、自動車事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	12,893	5,399	4,345	22,637	-	22,637
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7,294	1,329	739	9,363	9,363	-
計	20,187	6,728	5,084	32,000	9,363	22,637
営業利益	384	90	401	874	-	874

(注) 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しています。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次の通りです。

(1) 北米・中南米・・・アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他・・・・・・アジア・ヨーロッパ地域

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年6月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,336	3,021	2,831	14,187	-	14,187
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,514	686	517	5,717	5,717	-
計	12,850	3,707	3,348	19,905	5,717	14,187
営業利益	198	182	49	65	-	65

(注) 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しています。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次の通りです。

(1) 北米・中南米・・・アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他・・・・・・アジア・ヨーロッパ地域

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	北米・中南米	その他	計
海外売上高（百万円）	5,436	5,416	10,852
連結売上高（百万円）	-	-	22,637
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	24.0	23.9	47.9

- （注） 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しています。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次の通りです。
 (1) 北米・中南米・・・アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
 (2) その他・・・・・・アジア・ヨーロッパ地域
 3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	北米・中南米	その他	計
海外売上高（百万円）	3,032	3,017	6,049
連結売上高（百万円）	-	-	14,187
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	21.4	21.3	42.6

- （注） 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しています。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次の通りです。
 (1) 北米・中南米・・・アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
 (2) その他・・・・・・アジア・ヨーロッパ地域
 3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

- （6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。